

こんにちは

日本共産党

# 横浜市議団です

日本共産党  
横浜市議員団  
2010.09.22号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)  
電話 671-3032 FAX 641-7100  
E-mail: info@jcp-yokohama.com  
http://www.jcp-yokohama.com/

横浜市議会（16日） 関議員が反対討論

## 「高い保険料払えない」の声に応じて国保料引き下げを

国保料引下げに1万8359人の署名

横浜市議会に、国民健康保険料の引き下げ、待機児童の解消のための保育所増設、中学卒業までの医療費無料化を求める請願が、三大市民要求を実現する実行委員会より1万8359人の署名とともに提出されました。日本共産党の関美恵子議員は横浜市議会で、この請願を採択すべきとして討論を行いました。

### 保険料の高さが滞納の根本的理由

関議員は、全国で無保険や困窮のため受診ができず手遅れとなって死亡したケースが47件あったことなどを紹介。「これらは、国民の健康を保障する国民皆保険制度がくずれ、国民の命が切り捨てられる状況が広がっていることを告発している」と、解決の必然性を強調しました。

その上で、横浜市では保険料滞納者が約11万世帯に達し、そのうち年間所得200万円未満が約4割を占めていること、医療費を全額負担する資格証明書世帯が9月1日現在2万6435世帯で、政令市トップであることを指摘。「収入に見合わない保険料の高さによる滞納が根本的な理由と考えられる」と述べました。

現在、国保世帯の平均年間所得は80年代に逆戻りし、国保料は80年代の2倍近くになっ



登壇して質問する関美恵子議員  
11月16日横浜市本会議場

ています。一方、本市の一人あたりの保険料は2009年度で政令市平均より高い9万2748円ですが、2010年度予算で一般会計繰入金総額256億円のうち保険料の負担緩和に当てられたのは92億円にすぎません。

### 国保料引下げ求める請願の採択を

これらのことから関議員は、「年間所得200万円前後について厚生労働省もワーキングプアと認めるように雇用の不安定化等による収入の減少により、『高い保険料を払えない』『保険料だけでも大変なのに窓口負担が心配で医療にかかれない』状況は容易に考えられる。こうした市民の声に応えるためにも請願の採択を強く求める」と述べました。

この請願は、自民、民主、公明などの反対多数で不採択になりました。

## 決算特別委員会日程

9月29日(水) 決算特別委員会総合審査(白井)  
9月30日(木) こども青少年局、病院経営局(関)  
10月1日(金) 水道局、資源循環局(大貫)  
10月4日(月) 都市整備局、経済観光局(白井)  
10月5日(火) 市民局、消防局(かわじ)  
10月6日(水) 健康福祉局(関)  
10月7日(木) 環境創造局(大貫)  
10月8日(金) 道路局(関)、港湾局(白井)  
10月12日(火) 都市経営局(かわじ)

10月13日(水) 建築局、教育委員会(白井)  
10月14日(木) 交通局、議会局、人事委員会事務局、監査事務局、選挙管理委員会、総務局、会計室(かわじ)  
10月15日(金) 採決  
★開会時間は、10月15日を除いて各日とも午前10時からです。  
★日本共産党議員(カッコ内に名前)の発言時刻は、市議団までお問い合わせください。